

へ ろっ と ! 新たに 12 商品を認定 鳥海山・飛鳥ジオパーク認定商品 2020年度認定式



2月20日、にかほつとで鳥海山・飛鳥ジオパーク認定商品～ぺろっと 鳥海山・飛鳥～たのしくおいしいものがたり～」2020年度認定式が行われました。3年目となる今年度は3市1町から12商品を認定し、にかほエリアからは(有)三浦米太郎商店さんのハタハタ寿しなど、下記の4商品を認定。現在までの全58商品は協議会HPをご覧ください。認定商品一覧はこちらから

にかほエリアの認定商品

- 1 にかほの誕生カレー (caffè ふらっと)
- 2 ハタハタ寿し (有)三浦米太郎商店
- 3 鳥海高原ジャージー牛乳とにかほ食材のシチュー (ホテルエクセルキクスイ)
- 4 日本みつばちのハチミツ (山川の里)



▲今回、認定された皆さんと協議会会長の市川市長。そして、にかほエリアの魅力的な4商品

この1年で経験したことを糧に前へ進む 市内中学校卒業証書授与式

3月13日、市内3中学校で卒業証書授与式が挙行されました。式は保護者や来賓が見守る中に行われ、名前が呼ばれると卒業生らは「はい」と大きな声で返事をして卒業証書を受け取りました。最終学年、コロナ禍で一時は通うことができなくなった学校、そして中止や延期になった学校行事。卒業生らは自分たちの学び舎を「大切な場所」と痛感し、次のステージへと羽ばたいていきました。ご卒業おめでとうございます。

市内3中学校卒業生数

仁賀保中学校	81人
金浦中学校	36人
象潟中学校	86人



▲3年間でたくさんの経験を積んだ卒業生。カガヤクミライに向かって羽ばたいていきました

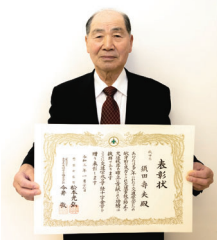
▲電子アプリ「カタボケ」で写真や動画をアップする。掲載しなかった写真は自動的に削除されます。

各種表彰

令和2年度交通栄誉章 緑十字金章

にかほ地区交通安全協会
会長 須田 壽夫 (関)

多年に亘り交通安全のため献身的に尽力した功績により表彰されました。緑十字金章は、交通栄誉章では最高位の表彰となります。



令和2年度にかほ市長杯将棋大会

▶Aクラス/①土井出(鳥の海2区)/②木内寛(夢が丘区)/③正木勝尚(下荒屋) /▶Bクラス/①原田和夫(上荒屋)/②堀隆悦(鳥の海1区)/③阿部順一郎(西中ノ沢)

令和2年度にかほ市教育委員会表彰(団体)

▶全日本アンサンブルコンテスト第43回秋田県大会金賞…金浦中学校吹奏楽部サクソフォン四重奏(渡辺萌花、阿部未来、齊藤里穂、佐藤陽向) /▶齋藤憲三・山崎貞一奨励賞金賞…金浦小学校科学クラブ(村上結真、須田成龍、中田颯信、今野莉心、佐藤莉緒、佐藤蓮、小野彩芽、鈴木真奈、尾留川弥音)

男女共同参画社会づくり基礎講座inにかほ市



▲ユーモアあふれる講話

3月7日、仁賀保勤労青少年ホームで男女共同参画社会づくり基礎講座が行われました。男女共同参画懇話会有志が対話劇を披露、また佐々木尚毅氏(秋田県出身・群馬県立女子大学英米文化教授)は、男女共同参画において、日本が世界に比べて遅れている点などを指摘しました。

100歳長寿祝状・祝金贈呈式



▲笑顔で花束を持つツヤさん

3月17日、結城ツヤさん(下新町)が100歳のお誕生日を迎え、市から祝状と祝金が贈呈されました。「人の世話にならず、自分のことは自分でやる」と、普段から洗濯もこなすなど活発に生活することが長寿の秘訣のツヤさん。これからも末永くお元気でお過ごしください。

ニカッ!! とにかほし☆フェスティバル

2月20日、ニカッ!! とにかほし☆フェスティバルが開催されました。東京TRAVEL HUB MIXとにかほつとをつなぎ、バーチャルツアーやねむの丘ショッピングなどオンラインイベントが盛り沢山。トークイベントでは地元から超神ネイガーや若手リーダーが出演しました。



▲想いを語る若手リーダー

にかほ市消防署救助隊ワッペン新調

2月26日、仁賀保高校で救助隊ワッペン作成にかかる感謝状贈呈式が行われました。このワッペンは当校情報メディア科の阿部茉結子さんがデザインしたもので、鳥海山やイヌワシがデザインされています。救助隊はこのワッペンを着用し市民の安全安心を全力で守っていきます。



▲阿部さんと救助隊員

100歳長寿祝状・祝金贈呈式

2月16日、須田堅治さん(寺田)が100歳のお誕生日を迎え、市から祝状と祝金が贈呈されました。「自分のことはあまり話さなかったが、畑仕事が大好きだった。長生きしてあげることがなによりです」と語る長男の須田鉄一さん。これからも末永くお元気でお過ごしください。



▲堅治さんを囲み記念撮影

住宅用火災警報器啓発運動

2月21日、市内のスーパーマーケット2箇所で住宅用火災警報器啓発運動が行われました。これは、今年7月で住宅用火災警報器の義務設置から10年を経過することから行われたもので、この日は超神ネイガーとにかほっぺんが啓発運動をお手伝いしてくれました。



▲わかりやすく説明しました

▲電子アプリ「カタボケ」で写真や動画をアップする。掲載しなかった写真は自動的に削除されます。